

経営相談（月・火 中心）要問合



高橋 勇一



仲間の要求実現の一年に



第56回定期大会を4月7日(日)に本多公民館大ホールで開催しました。参加者は来賓含め74人でした。現在、国分寺市に物価高騰支援の補助金実施を陳情していますが、継続審議となっているため、来賓の国会議員のみなさんに直接、組合員・家族の苦境を鯉洲委員長があいさつの中でうったえました(本文参照)。

昨年度、小金井国分寺支部は、小金井市で燃料費補助の制度を勝ち取ることができました。仲間から「ガソリン代が高すぎる。何とかして」の声から始まった運動でした。

今年3月、国分寺市に対して第2弾の燃料費補助の陳情を行い、市議会への補足説明では、昨年10月からのインボイス導入の影響による物価高騰で多くの仲間が苦しんでいると訴えました。しかし、市議から「物価高騰とインボイス

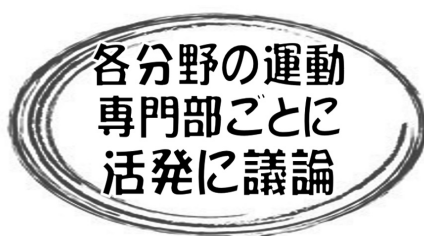


鯉淵	勝也	(国②)
南雲	正博	(国③)
平松	省二	(国④)
朝倉	法明	(東小)
南	哲司	(前原)
坪野	幹	(書記局)
片桐	由輝	(書記局)
小野寺	和也	(書記局)
西澤	栄一	(国②)
古谷	文夫	(国③)
小侯	浩昭	(国③)
中川	和美	(小①)
浪川	文雄	(小①)
橋本	成彦	(前原)
渡邊	信義	(小西)
大久保	博子	(東小)
高橋	勇一	(国①)
渡辺	英治	(国②)
南雲	和彦	(国③)
	(選出中)	(国④)
矢吹	正弘	(国西)
岡田	史紘	(小①)
畠中	隆行	(前原)
森谷	結治	(小西)
住友	吉衛	(東小)
長根	政勝	(国西)
	(選出中)	

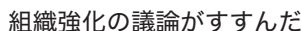
入による物価高騰が加わり、これまでウッドショック、材料高騰、ガソリン高騰で多くの仲間が苦しんできました。そこにインボイス導入による物価高騰が加わり、

加いただいています。政策の違いはあると思いますが、個人事業主、一人親方として働く仲間が多い建設業の現状を理解いただき、国分寺市の燃料費補助創設

本日は国会、都議会、市議会の議員の皆さんにも参加いただいています。政策の違いはあると思いますが、個人事業主、一人親方として働く仲間が多い建設業の現状を理解いただき、国分寺市の燃料費補助創設



イベント開催で組織結集を



代議員10人と本部・黒木担当専従が参加しました。拡大は、若い人の参加得るためセンター結集に工夫をといた意見が多数でした。

ある代議員は、支部や分

イベントに参加するようになって、自分も何かできないかと思っていた時に「役員を」と声がかかりました。家族ぐるみのイベント参加が組織強化につながる一例として、新年度方針では、2カ月から3カ月に一回のペースでイベントを開催し、呼びかけていくことを確認しました。

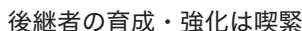
その他、群の組織強化、長楽の会や女性の会のとりのくみなどについて意見交換し、新年度方針を全体で確認承認しました。

後継者対策・青年部
憲法・平和・脱原発

後継者の交流に期待の声

代議員10人の参加で、議論しました。

後継者対策部会では、毎回ミニ学習を行っていること、直近では、いちご狩りとイベントがあると報告がありました。



どの要望もありました。

フードバンクを東京土建の参加する社会保険推進協議会で続けているが、本来は国がやらなくちゃいけないとの意見もありました。

3つの運動課題について全体で承認しました。

へお力添えをお願いします。

東京土建は、仲間の要求

に沿った運動を基本にして
います。これから1年、仲

間の要求実現に向け運動していきます。

朝顏

▼「悲しみはいらぬい あなたに降り注ぐ全てが 正しいやさしいになれ」車中のラジオから流れてきたのラジオから流れてきた「ジュゴンの見える丘COOCO」である。▼2007年QAB(琉球朝日放送)のLIVE映像で「青いきれいな大浦湾入り口の海を、親子と見られる2頭のジュゴンが戯れながら泳いでいる姿が確認された。辺野古近くでは初めての事で、2000年以降単体での目撃例しかなく、絶滅の危機が迫っていると危惧されていた。折しもその場所は、基地建設のため国が設置した海底調査機器の真上だった。美しいサンゴ礁の海。アオサンゴ群集は他とは異なる遺伝子系統を持っている事が明らかにされている。ジュゴンの主食である海草は、亜熱帯の浅瀬で育つことから、ジュゴンの生息地域もその海域に限られる。その昔、神からの恵みと考えられていたジュゴン保護のため、人事的影響を低減する共生推進の取り組みが行われている。そこへ持ってきて基地建設埋め立て問題。それぞれの立場はあれ、移設問題には7割以上の人々が普天間か辺野古ではなく「どちらもNO」沖縄の民意だ▼基地問題で沖縄の人々を引き裂いてきたのは他でもない日本国である。地球上で欲のために自然破壊や戦争を引き起こすのは人間だけ。終末時計の残り時間は90秒だそう。

第3分科会

財政・教育宣伝

納入は群会議を基本に

代議員8人の参加で議論しました。

納入は、群会議で納入すること、できるだけ分会で対応することを確認しました。また、行動費などを分会で上乗せしないようにす

支部機関紙「あしば」は、記事集めが大変、篠ちゃん散歩がすごいなど感想が出されたほか、組合員のための新聞なので、のびのび自由に記事を投稿して欲しいと意見がありました。



組合員の機関紙「あしば」充実を
記事集めが大変、篠ちゃん散歩がすごいなど感想が出されたほか、組合員のための新聞なので、のびのび自由に記事を投稿して欲しいと意見がありました。

第4分科会

賃金対策・PAL労働対策

働き方改革学習で対応を

代議員8人の参加で議論を行いました。

賃金の問題は難しく、どう行動をすればよいかわからなという発言があり、みんなで学習し、考えるしかないというところに着きました。



篠崎さん

【国①分会・篠崎 弘】

組合仲間から「日本全国で20代の豊職人は何人いると思う？」と尋ねられた。「20人しかない」と聞いた時にはショックを受けま

飯田グループでは、外国人を多く雇い入れるところがあり、日本人の雇用が守られない実態があることが出されました。

無くて嫌だという若者が多いという事も話されました。4月1日から建設業にも働き方改革が本格実施され、時間外労働について非常に厳しくなり、事業主に對して罰則があることや、



賃金・労働条件向上へ熱い議論

今後、社員化ではなく外注化が進むのではないかという事も話されました。



住宅デー成功に向け意見続出

最後に建設職人を増やすために、魅力ある建設産業にしようと確認し、両議案を全体で承認しました。

第6分科会

社会保障対策
税金対策

マイナ保険証・インボイス廃止を

代議員8人、特別代議員

1人の参加で議論を行いました。

各分野の運動
専門部ごとに
活発に議論



社会保障対策の課題では、5種類の健康保険確認書類が併存するマイナ保険証の問題点やがき要請行動の重要性、健康診断を女性に積極的にすすめるよう提案されました。



交流もいちご狩りも大盛況

【書記・小野寺 和也】青年部・後継者対策部は、4月21日(日)開催のいちご狩り大作戦に、15家族56人が参加しました。

午前中の組合事務所での射的や踊りの交流のあと、各自の車に別

らは、「商工会でインボイス大変じゃないと言われたがとても不安」という声が出されました。

また、駅頭宣伝では若い方や会社員の方の署名がなく疲れる、という発言に対して、組合は一步一歩少し

ずつ進むもの、という前向きな意見がありました。最後に両議案を全体で承認しました。

厚生文化

第7分科会

支部運動会の実施を検討



参加者の趣味を詳細に聞いた

支部レクについて、過去の支部運動会の思い出が語られ、会場や参加者確保が可能であれば実施検討すると話がつままりました。

最後に議案を全体の拍手で承認しました。

3月26日着任

品川支部から異動

みなさん初めまして、五日市浩志(いつかいちひろ)



五日市書記

6月13日に川崎市中原区で生まれ、現在は、東村山市に住んでおります。家族構成は妻と大学生の長男と高校生と2匹の小型犬です。

先月4月15日から勤務をはじめ、お声掛けください。



社会保障、税制の改悪に怒り心頭

税金対策の課題では、国分寺市議会がインボイス反対の陳情を不採択にした事を受け、新年度も消費税率5%への引き下げやインボイス廃止に向けた運動を続けると提案がありました。参加者か

こんな時代になるとは、当時は思ってもいませんでした。

今年20歳を迎える新成人

は全国で1

06万人。

これから

先、建設業界がどう変わるのか、職人にどのような変化が起きるか予想もつきません。

20代の豊職人20人にガク然